

2025年10月31日
発行/日本共産党市議会地域版
自宅/市川市須和田2-12-3
fax 047-303-3025
携帯 090-6310-3294
メールアドレス
shimizu@jcp-ichikawa.com
ブログ・清水みな子を検索



日本共産党市川市議会議員

清水みな子

あおぞらメール

No.172

9月議会最終日

20対21で否決される

市長の発言取り消し求める決議

9月議会最終日に、市議会3人は、田中市長に対し、議場での発言の取消しを求める決議を提出し、賛成20、反対21で、否決されました。6月議会でも、市長の二元代表制を無視した発言に対し、二元代表制を理解するよう求める決議が提出され、共産党は賛成しましたが、賛成少数で否決されました。

市長の発言

とてもでない発言が飛び出しました。

9月8日の創生市川・自民党第1の代表質問で、前議長の稲葉議員のときです。昼休憩前に、質問もしていないのに、市長が手を上げ、稲葉議員に対し「一方で、資本主義、民主主義を基本としている市川市政といたしましては、さきの議会で、共産党の議長候補（清水）に投票すべきと、同僚と後輩議員に促し、扇動した姿は、いまだに理解できません」と発言。

私は、午後一番に、市長の発言取り消しを求めましたが、「取り消しするつもりはありません」とはつきり答えました。

そこで、9月最終日に、市議会3人で、「市長に対し、議場での発言の取消しを求める」決議（別

項）を提出しました。結果として、賛成20、反対21の1票差で、否決されてしまいました。

立候補を表明

定例の記者会見が10月7日に行われ、その場で市長は、来春（4月26日投票予定）の市長選に立候補すると発表しました。

田中市長に対し、議場での発言の取消しを求める決議

去る9月8日の代表質問で、「創生市川・自民党第1」の稲葉議員の質疑後、議長が「残余の質問と答弁は休憩後に」と言おうとした際、市長が手を挙げ、「しかし一方で、資本主義、民主主義を基本としている市川市政といたしましては、さきの議会で、共産党の議長候補に投票すべきと、同僚と後輩議員に促し、扇動した姿は、いまだに理解することはできません」と述べた。

その後の議事進行に関する発言を受け、議長が市長に発言の取り消し意思があるか確認したが、市長は「取消しをする意思はありません」と述べた。あたかも市川市政に、共産党は相応しくないと云わんばかりである。

私たち会派「日本共産党」は、立憲主義、民主主義を守り、市政の発展のために力を尽くしている。市民に選ばれた議員である。思想・信条を加味して、物事を進めるということは、あってはならないことである。地方自治の根幹をなす二元代表制に照らしても、今回の発言は許すことはできない。

市長に対し、発言の取消しを求めるとともに、質問と関係のない発言は慎むよう要望する。

決算認定に反対

田中市政の4年間をきちんと総括して、市民の皆さんに報告していきたいと考えています。

財政調整基金は、過去最高残高となり、537億円にもなりました。会社でいけば内部留保です。物価高騰で生活が大変な

た。週刊誌などで、お騒がせしている市長ですが、12月議会でも、さらに、お騒がせがあるかもしれません。市議会は、昨年度の決算認定に反対しました。

時こそ使い道が問われています。国府台スタジアムの建設費用総額は45億円を超えています。今後、どう活用するのか、経費が無駄にならないように。

ゴールドシニア事業のチケット交付は、予算の38%で、使用はさらに半分。使いやすくすべて100円券にするなど改善をしてほしい。

国民健康保険税を9年ぶりに値上げし、生活保護世帯より少ない所得の家庭が36万円も値上げになり、生活保護基準の見直しを。

地方議員が集合 国政へ予算要望



▽学校給食費無償化を全額国の負担とすること。
回答ー令和8年度から小学校の無償化を実現予定。その後、中学校へと拡大。要望ー住む場所によって無償化であったり、なかったり、国が負担をすることを強く要望する。
▽就学支援制度の増額を。
回答ー増額は予定している。
要望ー制服も1万円値上げされ、靴を買うのをやめた家庭もある。増額は必死である。
▽1クラス20人程度に教員の計画的増員を進めること。

10月17日 日本共産党千葉県委員会が県内の地方議員に呼びかけ、国政予算要望を行いました。
最初に、各省庁（文部科学省、国土交通省、厚生労働省）に要望者を手渡し、まず回答をいただいていたから、各地域の実態を報告し要望しました。

文部科学省

▽学校給食費無償化を全額国の負担とすること。
回答ー令和8年度から小学校の無償化を実現予定。その後、中学校へと拡大。要望ー住む場所によって無償化であったり、なかったり、国が負担をすることを強く要望する。
▽就学支援制度の増額を。
回答ー増額は予定している。
要望ー制服も1万円値上げされ、靴を買うのをやめた家庭もある。増額は必死である。
▽1クラス20人程度に教員の計画的増員を進めること。

国土交通省

▽上下水道管の老朽化対策は国の責任で行うこと。
▽通学路の安全対策として、歩行者用信号機の設置などの予算を大幅に拡充すること。
▽自治体を取り組むコミバスの維持のための予算措置を講じること。
▽鉄道、航空、河川、データセンター、防災、火葬場などたくさんさんの要望については、後日、回答がある。

厚生労働省

▽国保税の負担が重い。1兆円の公費負担を。
▽国の責任で財政措置を行い、18歳以下の均等割は廃止すること。
▽法定外繰り入れの規制を中止すること。

◎11月11日（火）
担当 広松大輝弁護士
◎12月9日（火）
担当 米山和希弁護士
午後2時から5時まで
相談時間はひとり30分。
予約は清水又は控室まで

無料法律相談

▶補聴器購入補助や特養ホーム増設を訴える



▽補聴器購入に国の公的補助制度を創設すること。
▽特養ホームの入所を「要介護3」以上に限定しないこと。
▽年金で入れる特養ホームの増設を行えるよう、財政措置を講じること。
▽生活保護制度は、最高裁判決に基づき、実態にあった内容に改善すること。
▽夏季加算を行うこと。

《主な活動報告 10月》

☆10月8日 渡辺政之輔墓前祭

日本共産党初代委員長の渡辺政之輔のお墓が、市川市の安國院にあります。そこで、治安維持法同盟が主催する「渡辺政之輔墓前祭」が行われました。安國院の住職に参列者が拝んでる間、お経をあげていただきました。住職は「お寺に入ったら、右も左もない」と。

☆10月16日 新婦人まるごとフェスタ



新婦人は、地域ごとに班をつくり、要求に応じた小組で活動しています。私の所属するさつき班（菅野須和田地域）も、絵手紙、パッチワーク、ポイトレ、お料理など行っています。私もコーラスに入り、月1回練習しています。「ケサラ」「手のひらに太陽を」など発表しました。

☆10月18日 国府サミットが開催される



全国に国府が置かれた自治体に呼びかけ、「全国国府サミット」が開催されました。市川市は下総国（しもうさのくに）の中心地でした。市原市（上総国）、南房総市（安房国）など全国から20市町が参加しました。古代衣装をまとった首長らが、各地の国府の発掘や地元の観光など説明。市川市は、真間の手児奈をテーマに太鼓や民話を披露しました。